

BCP セミナー

受講料
無料

～社会福祉施設における事業継続計画について～

趣旨

中四国地方の大雨、近畿地区の地震、今年の台風被害と北海道での地震など、近年大規模天災被害が続いており、福祉施設における防災意識は高まっています。

福祉避難所の協定締結などの動きに加え、浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設の管理者等に、避難確保計画の策定・避難訓練の実施が義務付けられるなど、防災計画やマニュアル作りについては整備が進んでいます。

しかしながら、BCP(Business Continuity Plan 事業継続計画)はその後に必要となる計画のことであり、福祉分野でも求められるようになりました。BCPは、日常業務のより速い復旧と利用者の安全な避難生活を守ることを目的に策定されるものです。災害が起きた時の対応に加えて、その後にきちんと各事業を続けていくことが利用者の安心した生活につながります。今回の研修では、まずBCPの必要性和防災計画との違いなどを学び、共通理解する事を目的に開催いたします。

タイムスケジュール

13:00～ 受付

13:30～13:40 開会挨拶 京都知的障害者福祉施設協議会 会長

13:40～15:10 【講義】社会福祉施設におけるBCP策定について

講師：八幡 隆司氏(ゆめ風基金理事・事務局長)

15:10～15:25 質疑応答

15:25～15:30 閉会の挨拶 京都知的障害者福祉施設協議会 副会長

講師
紹介

八幡 隆司 やはた たかし

ゆめ風基金理事・事務局長

知的障害者授産施設指導員を経て、「豊能障害者労働センター」設立に関わる。1995年1月 兵庫県南部地震障害者救援本部を設立し、全国のネットワークの協力を得て阪神間の障害者支援にあたる。以降様々な災害支援に当たる。それらの経験から障害者市民防災提言集、防災ハンドブックなどを手がける。2011年東日本大震災、2016年熊本地震でも現地入りし、地元団体と被災地障害者センターを設立し支援にあたる。

日時

平成31年1月17日 木
13:30～

会場

京都社会福祉会館 第5会議室
京都市上京区猪熊丸太町下中之町 519

定員

100名

主催

京都知的障害者福祉施設協議会
京都知的障害児者生活サポート協会

参加申込について

事前配布資料「大規模災害時における福祉事業所の事業継続計画と福祉避難所について」があります。申し込みをいただいた事業所宛に送付いたしますので、早めにお申し込みください。なお、当日資料を持参ください。

締め切り

平成31年1月9日(水)
17:00までに、別添「参加申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにてお申し込みください。

《申込先》 京都知的障害者福祉施設協議会 事務局
FAX 075-366-6628
メール kyoto-tifuku@cream.plala.or.jp

BCP (Business Continuity Plan) セミナー

～社会福祉施設におけるBCPについて～

参加申込書

事業所名			
参加者	役職等	氏名	
資料送付先	〒 TEL		

締め切り：平成31年1月9日（水）